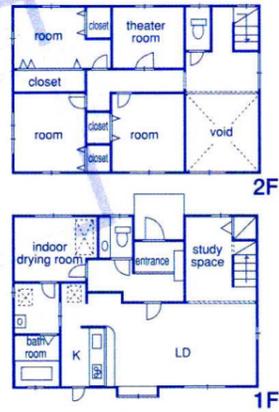


# お宅拝見

- 工 法: 木造軸組外断熱工法
- 竣 工: 2004年8月
- 床 面 積: 1F:64.59㎡  
2F:56.31㎡
- 取材協力: (株)ソウセイホーム
- T E L: 025-382-0300
- 亀田町 S邸



# 16

1.スポットライトで照らされた開放的なキッチンからは部屋全体が見渡せます。2.木をふんだんに使用したエントランスホールで家族をあたたく迎えます。3.吹き抜けからリビングを見下ろす。高い天井が開放的です。4.階段脇のスタディールの壁はご主人の好きなアルビレックスカラー。5.シアタールームではお気に入りの映画やゲームを大画面で。

Sさんご一家はご夫婦とお子様二人の4人家族。成長する子供たちに自分の部屋を持たせようと、家づくりを決意されましたが、当初は、数多くのモデルハウスを回っても理想の家はなかなかみつかりませんでした。そんな時、ソウセイホームの木の暖かさを感じる家に「目惚れ。費用も予算内で収まることを知り、すぐさま設計をお願いすることに。」思い描いていた間取の理想を伝えると、3日後にはもう、素晴らしい図面を完成させてくださいました」と、素早く行動に移してくれるソウセイホームの岩崎社長には「ご夫妻も心から信頼を寄せたいっしょる」様子です。

勾配天井の吹抜けにより、とても開放感のあるリビング。そのすぐ脇には、バスコンやピアノを置く予定のスタディールも設けました。壁面の鮮やかなオレンジ色は、ご主人が大好きなアルビレックス新潟のチームカラーです。一階はオープンキッチン、リビング、スタディールがつながり、家族4人が顔を合わせ常に会話を交わすことのできる空間が生まれました。逆に、二階のシアタールームは独立しており、深夜でも家族に迷惑をかけない設計になっています。

最初はなかなか理想の家に出会えなかったSさんも、ソウセイホームに出会ってから、あつという間に夢が形になりました。「工事は非常にスピーディーでした。それなのに、棚や窓など細部にまで心遣いがある。それは、本当に感激です」。ご家族が望まれた、身も心も「あたたくなれる家」がここにできあがりしました。

## 家族の温もりを常に感じる 身も心も「あたたくなれる家」

